

令和元年度 日本気象学会 中部支部研究会

日時： 11月28日(木) 13:00～18:20 (終了後、懇親会)
11月29日(金) 09:00～17:00

場所： 富山大学 黒田講堂 会議室 (五福キャンパス)

アクセス： 富山駅から市内電車「大学前」行き乗車、
終点「大学前」下車 (所要時間約15分)



主催： 日本気象学会 中部支部 共催： 富山大学 都市デザイン学部

◇ プログラム

11月28日(木) 13:00 ~ 18:20

13:00~13:10 開会の辞 松村 崇行 (中部支部長/名古屋地方気象台)

13:10~14:50

- (1) 染谷 由樹 (富山大学)
ひまわり8号高頻度観測を用いた降雨開始以前の雲の発達に関する統計的解析
- (2) 小野 太郎 (福井地方気象台)
深層学習による雲形判定の自動化
- (3) 堀 康郎 (安田電機暖房)
衛星放送電波を用いた降雨強度の測定
- (4) 竹下 恭平 (名古屋工業大学)
真夏のグラウンドにおける風況と温熱環境の実地調査
- (5) 松本 大樹 (名古屋工業大学)
鉛直方向速度成分と気温変動の相関計測

15:05~16:45

- (6) 石田 凌雅 (金沢地方気象台)
データ同化による地衡風乱流のパラメータ推定
- (7) 加藤 茜 (三重大学)
世界のGDP成長率と全球気候の統計的關係
- (8) 岩寄 利勝 (高岡市立中田中学校)
生徒の興味関心を高める中学校気象単元の授業実践 ―窓から気象学習―
- (9) 野澤 理紗 (名古屋大学)
孤立積乱雲のセル内部におけるあられ・ひょう領域の時間発展
- (10) 松岡 優輝 (三重大学)
三重県北部降雪への日本海の水温の影響

17:00~18:20

- (11) 石坂 雅昭 (防災科学研究所)
日本海上に形成される各種降雪雲(JPCZ、T mode、L mode)が北陸平野部にもたらす降雪粒子の特徴と強い降雪の雲物理
- (12) 太田 圭祐 (三重大学)
過去最少のチャクチ海海氷が強化した2017/18年冬季北半球大気循環
- (13) 竹澤 滉裕 (東海大学)
日本海側降雪量変動と海面水温との関係
- (14) 中村 祐貴 (三重大学)
関東降雪現象における大気循環の過去と近年の変化

19:00~21:00 懇親会 酒と人情料理「だい人」(富山駅前)

11月29日(金) 09:00 ~ 17:00

09:00~10:40

- (15) 進藤 愛可 (富山大学)
局所的な SST と組織化降水システムの降水特性との関係
- (16) 伊藤 忠 (日本気象予報士会東海支部)
平成 30 年台風第 24 号通過時に形成された副低気圧と気圧の谷
- (17) 神谷 圭 (富山大学)
熱帯海洋上の対流活動における大陸由来のエアロゾルの影響
- (18) 峯 大誠 (三重大学)
西日本を西向きに横断した台風と寒冷渦との相互作用
- (19) 引地 祥子 (富山大学)
上層雲の広がりに対する降水と温度成層の影響

10:50~12:30

- (20) 中西 幸太郎 (三重大学)
終戦を促した昭和 20 年大冷夏
- (21) 中村 元大 (東海大学)
気象庁 137E 定線における表層海況の長期変動特性
- (22) 中西 友恵 (三重大学)
サヘルの対流活動に伴う熱源がもたらす中高緯度への遠隔影響
- (23) 中村 皓大 (富山大学)
南米西岸沖における層積雲の日周変動とその長期傾向
- (24) 杉原 直樹 (三重大学)
南極振動由来のソマリジェットがつなぐ南北半球間テレコネクション

13:20~15:00

- (25) 濱島 綾袈 (富山大学)
立山ミドリガ池流域の融雪特性
- (26) 衛本 雄太 (富山大学)
富山における積雪形成時の気象条件
- (27) 堀川 翔子 (富山大学)
冬季北陸における降水粒子撮像観測に基づく粒子タイプ判別および気象場との比較
- (28) 高橋 佳子 (富山大学)
ディストロメーターと地上直接観測による降雪粒子形状の評価
- (29) 渡部 瑠梨 (富山大学)
Degree-day 法による富山県の融雪特性

15:10～16:30

- (30) 富山 芳幸 (気象環境教育センター)
減災のために、気象情報の流れを利用者にフォーカスして組み替える
- (31) 八木 雅文 (東海大学)
全球海上風応力格子データセットの相互比較
- (32) 小泉 あゆみ (東海大学)
海上風日平均値に対する複数衛星利用の影響
- (33) 福永 広重 (東海大学)
異なる海上風データ(NCEP 及び QSCAT)を用いた OFES 結果の再現性の検証

16:30～16:50 特別講演「宇宙から観る雲と雨」
濱田 篤 富山大学 准教授

16:50～17:00 講評・閉会の辞
安永 数明 富山大学 教授 (中部支部理事)

講演時間は 20 分 (講演 15 分、質疑応答 5 分)